

# VG 槻輪だより

会報 第225号

発行日 令和5年6月1日

発行・編集 VG 槻輪

代表者 大岡成一

http://web1.ibj.co.jp/~kirin

## わがまち紹介 法動報告

**戦国最初の  
天下人の城があった  
三好山の芥川城跡  
史跡見学と散策**

5月18日、青葉若葉を吹きわたる爽やかな「薫風」の中を三好山の芥川城に「三好芥川城の会」の副代表長谷川昇さんが、その個々の現場で丁寧の説明して下さい、副代表板東さんと小倉さんが我々を個々に支援して頂きました。



芥川城山跡入口の説明版

下の口の芥川山城入口の看板前で、登

山のルート説明を受け、山道をスタートしました。

上ノ口ルートは、わりに整備された自然道ですが、右手は摂津峡を流れる芥川が崖壁の下に見えました。

良きお城の自然の城壁です。この狭い山道を我々会員の歩調状況を見ながらゆっくりと登って行つて下さいました。

約30分程度進んだ古井戸の近くの広場で少し休息し絶景が味わえる広場まで



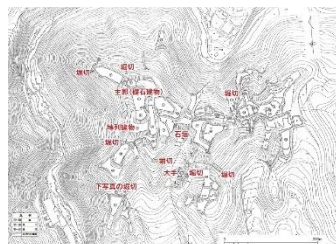
古井戸の広場で休憩

「三好芥川城の会」の板東さんや小倉さん達の励ましの言葉を頂き、全員山頂まで登り切りました。本当に有難う御座いました。

芥川城跡は三好山の山頂にあります。

文部科学省は、文化財保護法に基づき、芥川城跡を史跡に指定した旨を令和4年11月10日に告示し、正式に国の史跡になりました。

史跡指定につながった4ポイントを明記します。



芥川城跡の縄張り図

1・摂津峡に囲まれた標高182mの三好山の山全体に曲輪や堀切、石垣などの遺構が広がっています。

査でも礎石建物や埴(せん)列建物など



芥川山城跡の主郭跡地

2・後世に破壊されるなどの影響が少ない状態で城郭の遺構が良く残り、発掘調査でも礎石建物や埴(せん)列建物などが多く見つかっています。また、芥川城は多数の文献史料に登場しており、築城が永正13年(1516)までに完成を迎え、廃城が永禄12年(1569)以降とみられるなど、他の城に比べて記録が明瞭であることも大きな特徴です。



大手門石垣

3・現在に残る芥川城はその多くの遺構が、三好氏時代のものと考えられます。

戦国時代の城の多くが土造りであることに比べて、芥川城では織田信長以降の「織豊系城郭」に採用された石垣や瓦、発達した小口などの縄張りが先駆的に採用されています。

4・豊富な文献史料からは、当時の権力者だった細川晴元や三好長慶が京都に居らずに芥川城で政務を執っていたことが明らかです。研究者によっては「芥川権」とも呼ぶ、畿内近国の政治の中心が芥川城にありました。芥川城にかかわる文献史料の多さは、それだけ当時の人々が芥川城の様子を注視していた証でもあります。

### 2023年6月 わがまち紹介

旧石器時代から食材を提供してきたまち:寝屋川  
萱島神社参拝と友呂岐緑地ウォーキング・散策

月 日: 2023年6月15日(木)  
集合場所: 京阪電鉄萱島駅 改札出口 集合  
訪問先: 萱島神社参拝と友呂岐緑地  
その他: 詳細は別途配布資料を参照下さい。

### 2023年7月 わがまち紹介

国際会議場・美術館などの“まち”:中之島  
日本を代表する科学ミュージアム見学

月 日: 2023年7月6日(木)  
集合場所: 大阪メトロ肥後橋駅 北改札出口 集合  
訪問先: 大阪市立科学館  
その他: 詳細は別途配布資料を参照下さい。